

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	チャーリースクエア 単位1		
○保護者評価実施期間	R7年1月17日		R7年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25人	(回答者数) 23人
○従業者評価実施期間	R7年1月15日		R7年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	R7年2月17日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもたちの特性に合わせた活動プログラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活動作の向上</li> <li>活動や遊びを通して感覚統合能力を育む活動の実践</li> </ul>	個々の特性に合わせた活動プログラムや支援内容の充実化
2	様々なイベントや外出の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節に合わせたイベントの実施</li> <li>祝日、長期休暇に外出イベントの実施</li> </ul>	非日常を体験、経験することのできるイベントや活動の提供
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	バリアフリー化はされているものの、環境上、不便な場合がある	<ul style="list-style-type: none"> <li>トイレや手洗い場が小学校低学年の利用者には高い</li> <li>クールダウンするルームがない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トイレ、手洗い場に関しては台を設置して対応</li> <li>更衣室をクールダウン部屋として共有している</li> </ul>
2	介助面や行動面など手厚い支援が必要な利用者に、十分な支援が行き届いていないときがある	制度上、職員配置は適切ではあるが、現場は異なることが多い	利用者の特性に応じて、スタッフの増員等を行っている
3			